

第54回宮城県芸術祭

「結い」を共通テーマに催行

＝オープニングイベントで強烈にアピール＝



主催団体の代表者によるテープカット

第54回宮城県芸術祭の開会式は、9月22日午前9時45分から、せんだいメディアアテーク五階の書道展会場前で行われた。式には主催七団体の宮城県芸術協会、宮城県、仙台市、河北新報社、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、宮城県文化振興財団をはじめ、助成・協賛・後援各団体の代表と来賓、芸術協会役員、会員らが多数出席した。

芸術祭会長の大場尚文芸術協会理事長は、開会のあいさつで「第54回芸術祭では、はじめての試みとして共通テーマを設定し、芸術祭に新たな魅力を付加するとともに、県民に強いメッセージを発信することとした。今年度のテーマは『結い』で、各部門、各会員がこのテーマをいかに解釈し、どう表現してくれるか期待が膨らむ」と述べた。

第54回芸術祭は、9月17日のピアノコンクール受賞者によるガラコンサートを皮切りに、9月22日からの華道、書道、工芸、写真、彫刻、絵画の六展示部門の作品展および絵画・彫刻・写真の公募展、10月4日・5日の文学散歩、10月8日、15日、22日の茶会、10月15日の長唄演奏会と文芸年鑑発行、10月21日の文芸祭と、各事業が順調に進捗している。このうち写真展では、第41回全国高等学校総合文化祭「みやぎ総文2017」に参加



公益社団法人
宮城県芸術協会
(郵便番号 980-0802)
仙台市青葉区二日町16-1
二日町東急ビル5-B
電話 (022) 261-7055
FAX (022) 214-5184
E-mail:miyagi-geikyo@sunny.ocn.ne.jp
発行者 大場 尚 文

題号の背後にある芸協のシンボルマーク「雲」は、様々な分野の芸術家達がふんわり集まり、巻雲のように盛り上がりつつ纏まった姿を表す。創設当初の理事安倍郁二氏によるデザイン。



「みやぎ総文 2017」参加写真も紹介

した宮城県内の高校生の作品が会場内の高画質モニターで紹介され、注目を集めた。また、9月23日には、「結い」をテーマにオープニングイベント

11月14日(火)に表彰式

今年もホテルメトロポリタン仙台で

第54回宮城県芸術祭の表彰式・祝宴は、11月14日(火)午後6時から開催される。会場は今年もホテルメトロポリタン仙台。表彰式では、芸術祭展示部門及び文芸部門の受賞者に賞状や賞品が授与されるほか、当協会の華道・邦楽・洋楽・茶道部門の功績者が表彰される。また、参加希望者は11月7日(火)まで、電話・FAX・Eメール(題字下参照)で芸協事務局へ。

第54回宮城県芸術祭の表彰式・祝宴は、11月14日(火)午後6時から開催される。会場は今年もホテルメトロポリタン仙台。表彰式では、芸術祭展示部門及び文芸部門の受賞者に賞状や賞品が授与されるほか、当協会の華道・邦楽・洋楽・茶道部門の功績者が表彰される。また、参加希望者は11月7日(火)まで、電話・FAX・Eメール(題字下参照)で芸協事務局へ。

さらに、芸術祭参加行事では、これまでの仙台三曲協会定期演奏会、洋舞公演に加えて、今回から(公社)日本舞踊協会宮城県支部各流舞踊公演が加わり、より内容豊かな芸術の祭典になった。今後の事業としては、10月31日の音楽会、11月14日の表彰式を経て、来年2月18日、3月18日に音楽コンクール予選、本選を実施し、芸術祭を終了する。

音楽コンクールでは今回から新たにヴァイオリン部門を加え、幅広い分野の人材育成に努める。

54th Arts Festival of Miyagi 2017

オープニングイベント

『結い yui』

せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア

9月23日(土・祝) 13:30 開演 入場無料

《第1部》 結い〜華道・書道・洋楽・邦楽による同時実演
《第2部》 結い〜邦楽と日舞の饗宴

プログラム

13:30 オープニングイベント開会挨拶 (公社)宮城県芸術協会 理事長 大嶋 尚文

13:35 《第1部》結い〜華道・書道・洋楽・邦楽による同時実演

司会/大日 洲太郎(演劇部)

○華道部 生け花パフォーマンス
「秋花と霞のあい」 出演/華道部:14歳演習員一岡 晋道部:佐藤 悠俊・後藤 法晴・末次 香雅 邦楽部:佐藤 竜山(R/八) 大友 唯山(R/八)

○書道部 「結い」をテーマに揮毫 岡野 由美子(十七部)

○邦楽部と洋楽部 「結い」のアンサンブル
・「曙歌」- ヴァイオリン・尺八・十七弦 洋楽部:岸野 理美(ソプラノ) 吉田 和久(ヴォーカル) 若原 敦子(ピアノ)

・「晴暮」- ピアノ・尺八 若原 敦子(ピアノ)

・二つのヴァイオリンのための協奏曲二組曲 第2楽章(バロウ)

・ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲 第2楽章(モーツァルト)

・3つのヴェレツァ第1曲・第3曲(ワーグナー)

14:30 《第2部》結い〜邦楽と日舞の饗宴 (「平成29年仙台・大邱交流事業訪問公演」再演)

出演 舞踊部:若原 梅京・花柳 寿美 花柳 優和・伊勢 雅之 邦楽部:佐藤 竜山(R/八) 大友 唯山(R/八) 田村 雅美(中)・伊勢 雅之(中) 後藤 喜美(中)・鈴木 喜千恵(中) 芳賀 喜恵(中)

15:30 終了

主催/公益社団法人宮城県芸術協会・宮城県・仙台市・河北新報社・宮城県教育委員会・仙台市教育委員会・公益財団法人宮城県文化振興財団
協賛/公益財団法人カメイ社会福祉財団 協賛/七十七銀行・仙台銀行・三井住友銀行・東北電力
協賛/宮城県立総合文化センター・宮城県立総合文化センター・宮城県立総合文化センター

お問い合わせ/宮城県芸術協会事務局 仙台市青葉区日通1-16-1 二階(宮城ビル5F) 公益社団法人宮城県芸術協会内
TEL: 022-261-7055 FAX: 022-214-5194 URL: http://miyagiarts.jp E-mail: miyagi-art@bunryu.or.jp

「結い」を共通テーマに 華やかにオープニングイベント



第54回宮城県芸術祭では、初めての試みとして共通テーマが設定され、開会式翌日の9月23日、せんだいメディアテーク一階のオープンスクエアで「結い」をテーマとしたオープニングイベントが開催された。イベントは二部構成で、多くの部門が参加して県民に芸術祭の魅力を強くアピールし、各事業により多くの来場を促すのがねらい。

第一部は秋の花材を生け込むパフォーマンスをバックに、ヴァイオリン、尺八、十七弦箏のトリオ、ピアノと尺八のデュエット演奏と揮毫。書道、華道、洋楽、邦楽の四部門がそれぞれの特徴を出し合い、見事なコラボレーションを展開した。

第二部は邦楽と日舞の饗宴。プログラムは9月5日に大邱で行った交流公演の再演で、伝統的な三曲の音色と日本舞踊に会場は更に華やいだ。

客席は報道などでイベントの開催を知った来場者ですぐ満席となり、普段見る事のできない芸術祭ならではのパフォーマンスに見入った。



この交流事業は、来年の仙台での開催を終了するため、大邱での開催は今回が最後となる。

北朝鮮によるミサイル発射など緊迫した情勢下での訪韓であったが、前夜遅くホテルに到着した訪問団を、柳瑩佑会長ら大邱芸総の役員や事務局の方々から花束を持って出迎えてくれ、心のこもった歓迎ぶりに一気に緊張がほぐれる思いであった。

今回は両国の伝統舞台芸術による交流で、午後七時半に開演。当協会の演目は、日本舞踊「藤娘」「四君子」「神田祭」、三曲「松上の鶴」「竹」、三曲・日舞による「春の海」。出演は三曲の佐藤皖山、大友唯山、宮澤寒山、鈴木喜千恵、後藤喜美、芳賀喜恵、田村雅楽、伊勢雅之



公演終了後記念写真を撮る両国の出演者など

大邱最後の交流事業

三曲・日舞の舞台に大きな拍手

当協会と韓国大邱芸総との2017年度交流事業が、9月5日、大邱文化芸術会館で開催された。訪問団は、大場尚文理事長を団長に、出演する邦楽部、舞踊部門の12名と雫石隆子執行理事、白鳥良一事務局長の15名。

この交流事業は、来年の仙台での開催を終了するため、大邱での開催は今回が最後となる。

北朝鮮によるミサイル発射など緊迫した情勢下での訪韓であったが、前夜遅くホテルに到着した訪問団を、柳瑩佑会長ら大邱芸総の役員や事務局の方々から花束を持って出迎えてくれ、心のこもった歓迎ぶりに一気に緊張がほぐれる思いであった。

今回は両国の伝統舞台芸術による交流で、午後七時半に開演。当協会の演目は、日本舞踊「藤娘」「四君子」「神田祭」、三曲「松上の鶴」「竹」、三曲・日舞による「春の海」。出演は三曲の佐藤皖山、大友唯山、宮澤寒山、鈴木喜千恵、後藤喜美、芳賀喜恵、田村雅楽、伊勢雅之

園、日舞の若柳梅京、花柳寿美、花柳優和、伊勢雅之の各氏。大邱芸総の演目は、大邱市立国楽団による韓国舞踊「扇舞」、白景祐氏主演の「僧舞」、国楽団による「民謡」。

当協会の舞台は満席の観客を魅了し、曲が終わるたびに客席から大きな拍手が送られた。

今回の公演では、会場入り口と舞台に大きな看板が掲げられ、多くの運営スタッフが配置されるなど、随所に大邱側の行き届いた配慮がみられ、柳会長の案内で巡った安東河回村への視察と共に、心に残る交流となった。

第 54 回宮城県芸術祭受賞者(会員の部)

賞名	部門	作品名	氏名
宮城県芸術祭賞	書道部	秋望(漢字)	渡辺 楊麗(仙台市)
	工芸部	菱刺し全通帯〔夕紅〕(刺繍)	あつみ 智子(仙台市)
	写真部	荒磯	竹内 邦昭(石巻市)
	彫刻部	秋立ち	永倉 香名子(仙台市)
	絵画部(日本画)	命をつなぐ冬ものがたり	山口 裕子(山形県山形市)
	絵画部(洋画)	生命譜(2017.5)	渡邊 昭碓(仙台市)
	文芸部	二輪草(川柳)	木田 比呂朗(塩釜市)
宮城県知事賞	書道部	鶴の舞い(近代詩文)	武山 櫻子(気仙沼市)
	工芸部	鉄絵組皿(陶芸)	岸上 まみ子(富谷市)
	写真部	過疎に生きる	山田 愛子(仙台市)
	彫刻部	「杜の風」2017	山中 ミサ子(仙台市)
	絵画部(日本画)	染まる日	高橋 悠華(仙台市)
	絵画部(洋画)	ELEMENTS - 浮遊・混在 -	齋藤 正和(仙台市)
	文芸部	夕映え(詩)	佐藤 達男(仙台市)
	文芸部	新緑のふる里(短歌)	皆川 二郎(仙台市)
	文芸部	花薊(俳句)	堀籠 政彦(塩釜市)
	文芸部	記憶の扉(川柳)	佐藤 明(仙台市)
	仙台市長賞	書道部	秋の夕暮(かな)
絵画部(日本画)		気配	中邨 圭子(仙台市)
絵画部(洋画)		湿原の花	和田 三夫(仙台市)
河北新報社賞	書道部	響 - 17(墨象)	藤原 紅雲(色麻町)
	工芸部	有線七宝合子「玉響」(七宝)	松本 幸恵(仙台市)
	写真部	霧氷	竹内 加代子(仙台市)
	彫刻部	S E T S U R I	赤井 靖武(塩釜市)
	絵画部(日本画)	星降る夜に	高橋 美紀子(名取市)
	絵画部(洋画)	風の旋律	佐野 福代(仙台市)
	文芸部	喜びのウェーブ(短歌)	山室 久子(仙台市)
宮城県教育委員会教育長賞	書道部	自燈明(篆刻)	高橋 芳琴(大崎市)
	工芸部	結い-友との語らい-	安倍 まゆみ(仙台市)
	絵画部(洋画)	瀑	柴田 治(仙台市)
宮城県教育委員会教育長特別賞	書道部	不羈(少字)	三浦 八重子(仙台市)
	書道部	呉稼燈詩(漢字)	小元 佳香(大崎市)
	工芸部	化粧泥組紐(陶芸)	清野 妃呂子(仙台市)
	絵画部(日本画)	鉄塔のある風景	小野寺 康(石巻市)
仙台市教育委員会教育長賞	絵画部(洋画)	I am here	鈴木 千津(仙台市)
	書道部	よつばしほがま(近代詩文)	鈴木 承琳(仙台市)
宮城県議会議長賞	絵画部(洋画)	湧きあがるもの	加藤 博子(岩沼市)
	書道部	樹雨(少字)	金濱 珀燁(仙台市)
仙台市議会議長賞	絵画部(洋画)	白い雲に誘われて	柏谷 佳代子(石巻市)
	書道部	九日藍田崔氏荘(漢字)	今野 桃生(石巻市)
公益財団法人宮城県文化振興財団賞	絵画部(洋画)	遙か	小野 由貴子(仙台市)
	書道部	風の標(近代詩文)	若見 苑柚(栗原市)
	書道部	朱茂暎詩(漢字)	吉岡 芝耕(仙台市)
	書道部	釣鐘池(近代詩文)	伊勢 枝香(仙台市)
	工芸部	窯変焼メ花生(陶芸)	笠政 政彦(登米市)
	写真部	伝説より蘇える祇園祭大船鉾	佐々木 純市(村田町)
	絵画部(洋画)	R E M E M B E R 「積」	安達 吉男(仙台市)
公益財団法人カメイ社会教育振興財団賞	文芸部	風の中で(短歌)	熊谷 たかよ(登米市)
	絵画部(日本画)	遊	岩渕 仁子(仙台市)
菅野美術館賞	彫刻部	静止	山並 進(角田市)
	絵画部(洋画)	一口	佐々木 莉央(仙台市)
門伝勝太郎賞	書道部	偶題二首(漢字)	笠松 鳳響(大崎市)
	絵画部(洋画)	明日へ	其田 マサ(仙台市)
宮城県芸術祭奨励賞	書道部	謝淞洲詩(漢字)	石井 秀苑(仙台市)
	書道部	熱(墨象)	大町 青蓮(大崎市)
	書道部	ゆめ紡ぐゆき(近代詩文)	木村 笙園(大崎市)
	書道部	今年より(かな)	木佐藤 孝燁(大河原町)
	書道部	凌駕(少字)	谷津 昌弘(仙台市)
	書道部	風馳雷掣(篆刻)	遊佐 聖心(栗原市)
	写真部	彩雲	伊藤 克彦(仙台市)
	写真部	結ぶ	庄司 多賀雄(岩沼市)
	絵画部(洋画)	時空への想い	畑中 良二(石巻市)
	絵画部(洋画)	トリ巻くトリ	帆 莉清治(仙台市)
	絵画部(洋画)	ひとりじゃない	三浦 頼子(石巻市)
	文芸部	威し銃(俳句)	山本 一史(仙台市)
	工芸部	つなぐ(皮革)	佐藤 美喜(仙台市)

第 54 回宮城県芸術祭受賞者 (公募の部)

部 門	賞 名	作 品 名	氏 名
絵 画 展 公 募 の 部	宮城県芸術協会賞	one day - noise of the city -	相 馬 亮 (名取市)
	優 秀 賞	早 春 奥 入 瀬	原 内 義 晴 (仙台市)
	優 秀 賞	調 和 へ の 歩 み “ 1 7 -G	芳 賀 広 至 (亶理町)
	奨 励 賞	17×17 松明消えて～蕪村の句の情景	木 下 典 子 (仙台市)
	奨 励 賞	と ど き ま す よ う に	天 満 秀 人 (会津若松市)
	奨 励 賞	A U G ・ 2 0 1 7	阿 部 広 (登米市)
	奨 励 賞	定 義 山 雪 景 色	中 井 一 彦 (仙台市)
	奨 励 賞	希 望 の 詩	堀 内 洋 子 (利府町)
	奨 励 賞	「 閉 じ て 開 く こ こ ろ 」	鈴 木 由 美 子 (仙台市)
	奨 励 賞	部 屋 の 中	佐 々 木 捷 子 (美里町)
彫 刻 公 募 展	宮城県芸術協会賞	g r o w i n g	中 村 た み 子 (石巻市)
	宮城県芸術協会賞	化	佐 藤 一 之 (塩釜市)
写 真 公 募 展	宮城県知事賞	海 辺 の 朝	丹 野 寛 志 (仙台市)
	仙台市長賞	寒 中 み そ	庄 子 源 六 (仙台市)
	河北新報社賞	朝 の 偶 然	堀 江 孝 子 (仙台市)
	宮城県教育委員会教育長賞	近 眼 の ひ な 人 形	高 橋 明 秀 (仙台市)
	仙台市教育委員会教育長賞	ハ レ の 卒 業 式	小 松 原 秀 樹 (仙台市)
	宮城県議会議長賞	汀	山 内 則 義 (仙台市)
	仙台市議会議長賞	孤 高	宮 崎 遼 (石巻市)
	(公財)宮城県文化振興財団賞	後 姿 、 堂 々	熊 谷 一 夫 (仙台市)
	大崎市長賞	雨 宿 り	小 檜 山 裕 行 (角田市)
	優 秀 賞	釣 り 人	横 山 光 太 郎 (仙台市)
	優 秀 賞	舟 っ こ 流 し	横 田 弘 (塩釜市)
	優 秀 賞	眼 差 し	佐 藤 昭 夫 (大崎市)
	優 秀 賞	湯 立 て 神 事	木 村 文 武 (多賀城市)
	優 秀 賞	食 欲 の 秋	佐 々 木 和 美 (仙台市)
	ニコイメーキングジャパン賞	雲 の 竜 巻	沖 田 捷 夫 (美里町)
	堀内カラー賞	和 の 嬌 艶	中 野 好 太 郎 (仙台市)
	tcd東北カラーデュープ賞	子 連 れ 踊 り 子	中 村 千 秋 (仙台市)

第 4 回文芸作品公募入選者

一般の部			ジュニアの部		
ジャンル	賞 名	氏 名	ジャンル	賞 名	氏 名
詩	最優秀賞	菊田郁 (登米市)	詩	優秀賞	阿部希乃風 (長町中)
	佳作	ほうき星☆ (仙台市)		佳作	堀内夕太郎 (南吉成小)
短歌	最優秀賞	氷室マユミ (仙台市)	短歌	最優秀賞	大町優奈 (名取二中)
	優秀賞・宮城県歌人協会賞	江口昭太郎 (仙台市)		優秀賞・宮城県歌人協会賞	十代田袖衣 (上野山小)
	優秀賞	星野成子・田中勢津 (仙台市)		優秀賞	松本優人・若生楓花 (長町中)
	佳作	伊藤勝 (登米市)、沼澤由美・安部律・佐藤啓子・三浦真弓・安齋えい子 (仙台市)		佳作	高木裕矢・高橋さやか・小野翔琉・加藤潤 (名取二中)、鈴木奈波・伊藤朝陽・富塚葵葉 (東長町小)、あいはらさくや・さとうひかる・すずきなゆ・守岡柚樹・三島あん (上野山小)、すず木ゆり・佐藤結哉 (太白小)、岩沼陽希・土川真優子・岩佐怜夏 (長町中)
俳句	最優秀賞	富士勝子 (仙台市)	俳句	最優秀賞	佐伯到真 (名取二中)
	優秀賞・宮城県俳句協会賞	羽田絹枝 (仙台市)		宮城県俳句協会賞	渡邊香穂 (長町中)
	優秀賞	升川枝里 (仙台市)、坂下遊馬 (亶理町)		優秀賞	吉崎美優 (長町中)・小沢郁夫 (高森中)
	佳作	昆野克恵 (気仙沼市)・門間としゑ (大崎市)・久道さ江子 (利府町)、伊藤一男・長瀬義一・薦とく子・平塚孝子・升川枝里・佐藤毬・加藤百合子 (仙台市)		佳作	高橋出帆・星怜那・相澤秀哉・岩上咲羽・佐藤貫太 (名取二中)、稲村玲子 (白百合小)、白川楓香・中井千華・川嶋大斗・阿部直樹 (長町中)
川柳	最優秀賞	小野志保子 (仙台市)	川柳	最優秀賞	平見啓太 (芦口小)
	優秀賞・宮城県川柳連盟賞	南かほる (白石市)		佳作	仁多見煌人 (北仙台小)、宮崎日菜 (名取一中)、杉野紗南 (角田小)
	優秀賞	三浦幸司 (利府町)・仁多見優子 (仙台市)			
	佳作	南雅子・大塚徳子・大久保もとじ (仙台市)			
エッセー	最優秀賞	鹿目勘六 (仙台市)			
	佳作	高橋千賀子 (栗原市)			

平成 28 年度宮城県芸術選奨

天笠・跡部・高野会員が受賞

平成 28 年度の宮城県芸術選奨受賞者が決まり、8 月 29 日に発表された。今回の受賞者は芸術選奨 8 名・同新人賞 2 名。当協会の会員では美術（日本画）の天笠慶子、美術（洋画）の跡部高染、美術（書）の高野芳月の 3 氏で、表彰式は 11 月 24 日（金）午前 11 時から東京エレクトロンホール宮城で行われる。



天笠慶子氏
美術（日本画）

地道な努力に基づく、基礎のしつかりとした堅実な作風で知られる。特に人物画の秀作が多く、東日本大震災をテーマにした「僕は忘れない」で、平成 24 年の第 44 回日展に入選。近年は、新感覚の花鳥画でも注目を集めている。

このたびの受賞は全く思いがけず、身に余る光栄に存じます。この三十余年の事、これで良かったのかなと胸が一杯になりました。良き師に出会え、そして周りの方々の温かい応援があつたればこそと心から感謝しております。でもまだ道半ば、もう少し頑張ってみようと思いました。受賞は少々たびれてきた私に、また新しい力を与えてくれました。



跡部高染氏
美術（洋画）

県芸術協会設立に参加したベテランで、80 歳を超えた現在も行動美術展、新現美術展などで、現役として活躍している。長年、大学やデザインスクール、カルチャースクールで教育を行ってきたが、その指導には厚い信頼がある。

私のモチーフは、自然、人間を問わず、私に降りそそぐ事柄が対象。ある時は怒りを覚え、恐怖を感じ、またそそとした人の心に喜び、感動したりの 81 年間！これは平和



高野芳月氏
美術（書）

日展のほか、読書書法展、篆刻連盟展などに意欲的な作品を発表。河北書道展審査委員、県芸術協会書道部運営委員などを務め、後進の指導にも当たっている。平成 28 年度は、せんだいメディアテークで個展を開催。今後の活躍が期待される。

このたび書部門で芸術選奨を受賞させていただき、身に余る光栄と感謝しております。震災後のいろいろな困難の中、多くの先生方や友人のご指導と励ましによって、やっと山を乗り越える事ができ

光のページェントに合わせ 絵画展受賞者作品展

第 54 回宮城県芸術祭の絵画展および絵画展公募の部の受賞者による作品展が、（公財）宮城県文化振興財団との共催で 12 月 15 日（金）から 21 日（木）まで、東京エレクトロンホール宮城五階展示室で開催される。当協会会員 21 名と公募の部の受賞者 10 名の作品が展示される予定で、見ごたえのある絵画展となる。多くの方々に観てもらおうと、毎年光のページェントの時期に開催している。入場は無料。

定禅寺フォトコンテスト展 今年も 12 月に開催

（公財）宮城県文化振興財団が当協会との共催で開催する第 4 回定禅寺フォトコンテストは、12 月 5 日（火）から 12 日（火）まで、東京エレクトロンホール宮城五階展示室で開催される。仙台青葉まつりや光のページェントなど、定禅寺通りで行われた祭りやイベントを題材にした写真コンテストの受賞作品展。応募は 10 月 20 日に締め切られ、当協会写真部会員が審査に当たった。入場は無料。

事務局日誌

会務報告

【第2回理事会】8月4日
○新入会員(正会員)の承認につ
いて

後援

○賛助会員の推薦について

- ☆第36回新芸術東北展
9月8日~13日
せんだいメディアテーク
☆山形栄一墨彩画展
9月9日~17日
美里町近代文学館
☆チルコロ・マンドリニスティコ・
フローラ第52回定期演奏会
9月18日
日立システムズホール仙台
☆(公社)日本舞踊協会宮城県支
部第32回各流舞踊公演
10月1日
電力ホール
☆河北新報創刊120周年・川柳宮城
野社創立70周年記念第66回東北
川柳大会
10月1日
仙台国際センター
☆第47回宮城書芸院書展教育部展
10月6日~8日
大崎市民ギャラリー緒絶の館
☆第37回「日本の調べ」演奏会
10月7日
仙台銀行ホールイズミテイ21
☆そのけそのけ古藩とおる!
古溝徹門下生有志によるスベ
シャルコンサート
10月7日
宮城野区文化センター
☆親鸞 大いなるみ手に抱かれて
10月7日

- 桐生市有鄰館
10月13日
燕喜館
11月29日
仙台市戦災復興記念館
12月2日
シアター代官山
☆第56回洗心書道展
10月12日~15日
宮城県美術館
☆きらめく名曲をあなたにオータ
ムコンサート
10月13日
宮城野区文化センター
☆第13回桃源書展
10月20日~23日
せんだいメディアテーク
☆第17回日本歌曲と朗読の夕べ
「花に寄せて」
10月21日
宮城野区文化センター
☆歌いつがれゆく日本の歌
10月23日
日立システムズホール仙台
☆第30回みやぎ発明くふう展及び第
21回みやぎ未来の科学の夢絵画展
10月24日~28日
東北電力グリーンプラザ
☆56周年ひたち女声コーラス演奏会
11月2日
日立システムズホール仙台
☆みやぎコーラルハーモニー第12
回定期演奏会
11月4日
日立システムズホール仙台
☆第61回仙台三曲協会定期演奏会
11月5日
トークネットホール仙台
☆第26回河北工芸展
11月8日~13日
TCUギャラリーMini Mori
☆小田島航太サクソフォンリサイ
タル
11月10日
宮城野区文化センター
☆音緒の会箏曲地歌演奏会
11月11日
宮城野区文化センター
☆東北書道秀技展
11月17日~22日
せんだいメディアテーク
☆第48回洋舞公演
11月19日
東京エレクトロンホール宮城
☆第41回一般社団法人二科会写真
部東北地区公募展
11月21日~26日
福島県文化センター
☆第42回素心書道会書展
11月22日~26日
宮城県美術館
☆第42回教育書道研究会学生部書
道展
11月22日~26日
宮城県美術館
☆第10回河北小中学生書道展
11月23日~26日
TCUギャラリーMini Mori
☆混声合唱団クール・リュミエー
ル第51回定期演奏会
11月25日
日立システムズホール仙台
☆第32回定期演奏会(公益財団法
人郡山尺沢八楽会宮城県支部)
11月26日
トークネットホール仙台
☆第25回宮城シニア美術展
11月30日~12月3日
宮城県美術館
☆歳末たすけ合い第55回各流舞踊
大会
12月3日
電力ホール
☆2017千葉蒼玄の世界

- 12月8日~13日
東北工業大学一番町ロビー
☆第34回メサイア演奏会(全曲演奏)
12月9日
日立システムズホール仙台
会員の入賞・入選など
◇第1回新日春展
▽入選 安藤瑠吏子、及川尚子、
奥山和子、桶谷光代、高橋美紀子
◇第64回河北書道展
▽(第一部漢字)委嘱作家特別賞
熊谷鳳苑、会友秀逸賞 板橋翠
苑、河北賞 末永瑞鳳、東北電力
賞 後藤翠蓮▽(第二部かな)委
嘱作家特別賞 西條玉静、河北会
友賞 石井雅泉▽(第三部墨象)
委嘱作家特別賞 千葉四帆、宮城
県教育委員会教育長賞 荒川空華
▽(第四部近代詩文)委嘱作家特
別賞 末永香雅、会友秀逸賞 下
野美紀▽(第五部少字)会友秀逸
賞 佐藤奎山、河北賞 尾形澄神
▽(第六部篆刻・刻字)委嘱作家
特別賞 遊佐聖心、河北賞 高野
舜一(第七部一行書)宮城県教育
委員会教育長賞 永澤翠雪、東北
放送賞 渡辺青瑛
◇第102回二科展(絵画部)
▽会友賞 石川由巳子▽特選 畑
中良二▽入選 伊達亮子、玉川浩
嗣、佐藤慶子、加藤元

受贈書()は寄贈者
『歌集川原歩心』(新沼せつ子)、
『渡辺雄彦画集』(渡辺雄彦)
茶道部(武者小路千家)
菊澤守尚 殿
8月18日

けやきの譜

今年のノーベル文学賞受賞者
が、長崎市生まれの英国人小説
家カズオ・イシグロ氏に決まっ
た。名前の漢字表記は「石黒一
雄」。両親とも日本人だが、父
親の仕事の関係で、5歳で渡英。
20代後半に英国籍を取得した▼
昨年の受賞者は「風に吹かれて」
などの曲で知られる米国のシン
ガー・ソングライター、ボブ・
ディラン氏で、異色の受賞者と
して話題を呼んだ。イシグロ氏
も生い立ちからすると、やや異
色とも言えるが、ご本人は「私
の世界観には日本が影響してい
る。私の一部は、いつも日本人
と生きていた」と語っていると
いう▼日本出身の作家としては
川端康成氏、大江健三郎氏に次
いで23年目ぶり、3人目の受賞。
ここ数年、村上春樹氏の受賞が
期待されてきたが、思わぬダグ
クホースの登場だったとも言え
る▼今年こそ、と期待を込めて
いた「ハルキスト」たちの落胆
ぶりは察しがつくが、今年で終
わり、というわけでもない。取
りあえず、期待は来年に持ち越
した。(恂)